

1. 2020年度を振り返って

2020年度は任意団体から特定非営利活動法人に変わり様々な事が変化した一年でした。しかし、新型コロナウイルスの影響で活動が制限される一年でもありました。しかし、新型コロナウイルスがあっても私たちに出来る事をしっかりと見つめていき障がいのある方が「安心して楽しく過ごせる居場所」を目指して活動していった1年で20年度は気持ちを入れ替え「チャレンジ」を大切に活動してきました。まず、大きな活動の一つ目が高校生×声優による「福祉の朗読劇」です。この取り組みでは、「障がい者と若者の夢を叶えること」「多くの方に福祉について知ってもらう事」を目標に活動を行いました。残念ながら新型コロナウイルスの影響で最初の日程からの延期、更にはDVDによるイベントを余儀なくされましたがDVDという事もあり韓国等の国外からもお問い合わせがあり、予定よりも多く沢山の方に朗読劇をお届け出来たのかと思います。

小～高校まで様々な学校に出向いて福祉の出前講座活動を行いました。特に吉備中央町円城地区の児童クラブの生徒さんとの一日交流は授業や体験だけでは実感するのに時間がかかってしまう「障がいのある人との接し方」について遊びを通してしっかりと伝えられたと考えています。

また、高校は利用者との向き合い方や当事者が抱えている問題等、少し奥深い内容の構成にして、中学校では、遊び+お金などを使用し生活の中で視覚障がい者がどのように工夫しているのか等をお伝えしました。

新型コロナウイルスの影響で介助活動や小規模イベントについては規模縮小や中止・自粛を余儀なくされました。上半期はほとんどの活動を中止していましたが、秋頃から参加者さんの「小さくても良いのでイベントを開催してほしい」と沢山のお声を頂きました。任意団体の頃から続けてきたイベント活動は参加して下さる皆様の心に残る物になっていたという事を気付かせてくれてとても嬉しく感じました。そして、秋頃から少しずつではありますが、感染対策を徹底した小規模イベントの再開をしていきました。参加者さんから「コロナが心配だったけど来てよかった。」や「回数を増やして欲しい」「久しぶりに会えてうれしい」という声を沢山かけて頂けて小規模イベントの開催はとても不安でしたが、行って良かったと運営側が元気をもらえました。

また、イベント活動自粛中は初の試みである

YouTube 配信を始めました。最初は、動画企画を行おうと考えていたのですが、当法人のイベント参加者には視覚障がいの方も多くおられる事から「ラジオ企画」を始めました。最初は編集や構成で上手く行かない事ばかりでしたが、パーソナリティーである神門 佑弥も少しずつ感覚をつかみ始め、外部の方をお呼びしても大丈夫なぐらい成長することが出来ました。しかし、この企画には問題も多くあり日常的にイベントへ参加してくれている方には好評なのですが、外部の方へお伝えするには少し弱いツールとなっています。この企画は21年度もしっかりと取り組んでいき「楽しく明るく福祉を知れるツールの1つ」として様々な企画を行ってきたいです。また、20年度はラジオのみの企画でしたが車いすからの視点や視覚障がいについて等の「障がい」をテーマにしたコンテンツを今後はお伝えしていきたいです。

若者の夢応援事業では、開催を予定していたイベント開催を中止しました。しかし、岡山市公民館振興室と西大寺公民館と共に開催した「あつまれ少年少女 ドリームフェスティバル in 西大寺」では、小学生から高校生まで多くの方が「将来なりたいたまたは、体験したい」という職業をプロから教わり体験するという内容でした。子供たちは楽しく職業体験に取り組んでいました。運営面では様々な課題も見つかり、今後関係者と協働でイベントを開催する時にはこの経験を踏まえてより良いイベントを作れるように取り組んでいきたいです。

今年度はスタッフが改めて「団結」した一年でした。まず、今まで開催したことのない規模のイベントの開催や新型コロナウイルスの影響で今まで経験のない取り組みを沢山行いました。スタッフ一人一人がとても協力してくれて本活動が出来たのだと思います。

また、今まで取り組んでこなかったスタッフの約割分担もしっかりと行い、一人一人の負担軽減にも取り組みました。こちらも課題はまだありますが、基盤を少しずつ作る事が出来た一年だと思っています。

21年度は20年度の経験を活かしてしっかりと「次のステップ」に進んでいける一年にしていきたいと思います。

この一年もチーム響き「障がい者と健常者の架け橋となる団体」を合言葉に皆さん一人一人寄り添って活動していきますので、チーム響きの応援を引き続き、お願いいたします。

理事長 阿部 磨呂

2. 2020年度（令和2年度・第1期）事業報告

①定款の事業名：障がい者の社会参加促進事業

実施内容	実施内容	実施回数	実施場所	実施形態	参加者数	事業費
交流イベント	障がいの有無にかかわらず参加できる交流イベント	4回	岡山市内 兵庫県明石市	功成	50名	145,723
ピアカウンセリング	精神的に課題を抱えている方へのカウンセリング	随時	岡山県全域	功成	精神的に障がいを出せる者3/57人	5,000
ADLヘルプ	視覚障がい、筆書きの方のための介助研修と実習・実働	随時	岡山県全域	自主	介助を必要とする岡山県民 5名/37歳	30,199
朗読劇&トークショー	障がい者理解を促進（女性）を招いて「福祉×文化」をテーマに朗読劇とトークショーを開催する。19年度は中津真知さんを招待	8月23日	岡岡交流センター （コロナの影響 DVDで配布）	功成	8月23日「中津 真知 朗読 劇とトークショー」 参加者 会場 24名、DVD 約120名（配信含む）	524,541
暮らしYouTube配信	新型コロナウイルスの影響によりオンラインを活用して障がいについて身近に考えてもらう活動	月2回程度	YouTube内	功成	1動画 平均80回再生程度	55,879
					合計	742,342

②定款の事業名：若者の夢応援事業

実施内容	実施内容	実施回数	実施場所	実施形態	参加者数	事業費
学生交流イベント	高校生・大学生が自主的に企画・運営し、夢を語り合う交流イベント	3回	岡山市内 オンライン	自主	52名	6,000
ドリームフェスティバルin西大寺	ドリームフェスティバルin西大寺	令和3年3月14日	西大寺公民館	岡山市公民館探訪空 協賛	約60名	0
高校生連携文化祭	複数の高校が連携して商店街で開催する文化祭				実施せず	
					合計	6,000

交流イベント

今年度は新型コロナウイルスの影響で例年行っているイベントの回数を減らしたり県外宿泊イベントの規模を日帰りですら人数にするなどの対策をしたの活動でした。

出来ない事も多かった一年ですが、改めてイベントのやる理由を再確認できた年になりました。



2020年5月4日 オンラインお話し会

場所 Skype内 人数 9名

2020年10月18日 散策イベント

場所 兵庫県明石市 人数 6名

2020年11月15日 STT体験イベント

場所 岡山市障害者体育センター

人数 21名

2020年12月20日 レクリエーション会

場所 彩(岡山市東内古民家)

人数 14名

中津真莉 朗読劇&トークショー

様々な想いを通して始まった本プロジェクトですが緊急事態宣言が発令されたため延期をし、更にはほとんどの方にDVDで対応してもらう措置を取りました。

DVDという事で伝えたい事が上手く伝わっているか不安な部分もありますが、DVDという利点を活かして当法人が届けたい思いを海外にまで届けることが出来ました。

拓さんの方に支えられて開催した本イベントは元の形と少し変わりましたが無事に成功させることが出来て本当に良かったです。

演者として岡山市立後楽館高等学校 演劇部の生徒と一緒に活動しました。

高校生だからこそ出せる演技で「障がいについて」しっかりと伝えて頂きました。

2020年 8月23日 岡山国際交流センター
8月23日「中津 真莉 朗読劇&トークショー」
参加者 会場 24名 DVD 約120名(重複含む)

参加者の声

【参加者の感想】

僕は全盲なのですが、今回の朗読劇を見て声優の音が心に響きとても感動しました。

このようなイベントを是非、岡山で半年に一回以上は何処かでしてほしい。

【DVD 視聴者からの感想】

本編の中で、相手が目の見えない人だと知らず「(自動販売機の)ボタンを自分で押せばいい」と言ってしまうシーンがあい、はっとさせられました。他者に対して想像力を働かせていきたいです。



ご協力いただいた声優
【中津 真莉 様】

ピアカウンセリング・ADL ヘルプ

ピアカウンセリングは任意団体を設立した 2014 年からある活動で今まで来て頂いている方が継続して来てくれました。また、新規の方も例年より多く学生とは一緒に勉強をしたり等、話だけではなく一緒に何かを体験するという事にも力を入れています。

介助についてはボランティアスタッフによる歩行介助は例年に比べて新型コロナウイルスの影響で数が激減しました。しかし、逆に車で市外へお出かけをしたいという要望が増え一緒に様々な所へお出かけするなど楽しく過ごしてもらいたいと思い「一緒に楽しむ」を大切に活動に取り組んできました。

活動 随時

場所 岡山市・倉敷市・真庭市・井原市・総社市(2020年の活動したエリア)

ピアカウンセリング 随時(オンライン・対面による話)

介助 6名(37回 内 歩行6回 車 31回)

ヒビラジ

「新型コロナウイルスの影響で家から出られない」「響きのイベントがないからつまらない」という声から生まれた YouTube 内でのラジオ企画です。当法人は今までほとんどこの様な動画企画を行ったことがなかったので、最初はパーソナリティーと共に手探り状態でした。しかし、企画や構成を高校生ボランティアにお任せしたら凄く活気のある企画になり。この活動は少しずつ定着していている様に感じます。

今後、今まで以上に様々な企画にチャレンジしていき家に居ても楽しめるコンテンツにしていきます。

ゲスト紹介

第4回・第5回

街中文化祭実行委員会 高月 海門さん

第6回・第7回

女優・声優

中津 真莉さん



多くの方にご視聴頂いております。本当にありがとうございます。(パーソナリティー 神門 佑弥)

若者の夢応援事業

当年度は高校生が自ら「ビリヤードイベントをしたい」という声を頂き、協力して二回のイベントを行いました。対戦表やプログラム、障がいの配慮や新型コロナウイルス対策をしっかりと考えている高校生の姿を間近で見ているととても胸を打たれる気持ちでした。準備物リストや収支予算表などを作って来てくれた時はとても驚きました。

この活動を続けていく事で学生の方には自分の中で得意・不得意をしっかりと見つけて欲しいと感じたイベントでした。

次年度は新型コロナウイルスが落ち着いたら回数を増やしていきたいです。

他にもお家時間を楽しめるように年代別のニュースクイズをオンラインで回答するイベントを実施しました。

回線の関係で上手く繋がらない方がいたことが課題となりました。

次年度はこの課題を解決して、学生たちが家でも楽しめる企画をもっと用意したいです。

あつまれドリームフェスティバル in 西大寺

本イベントは岡山市公民館振興室並びに西大寺公民館と協力してのイベントでした。eスポーツ選手や、看護師など様々な職業のプロをお呼びして小～高校生まで多くの方に参加して頂き子供達の嬉しそうな姿を見れてとても良いイベントとなりました。

また、今後の課題としてイベント運営のやり方等様々な課題も見えてきたイベントでした。このイベントで経験した事をしっかりと次のイベントに活かして次年度もこのようなイベントをやっていきたいです。

日時 2021年 3月14日

場所 西大寺公民館

人数 約60名

オンラインクイズ大会(Skype 内)

日時 2020年5月5日

人数 計22名

日時 2020年 12月6日・13日

(新型コロナウイルスの影響で2回に分けて開催)

場所 岡山市障害者体育センター

人数 計30名



その他 活動

項目	回数	担当者
福祉授業の外部講師	5	阿部 磨呂
福祉物品販売	随時	仁科 彰人
福祉ブースの出店	1	阿部 磨呂

事業報告者 理事長 阿部 磨呂

活動計算書

令和2年 5月 18日 ~ 令和3年 3月 31日 まで

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	105,000		
賛助会員受取会費	2,000	107,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	15,000		15,000
3. 受取助成金等			
受取公的助成金	850,000	850,000	
4. 事業収益			
社会参加促進事業収益	870,581		
若者の夢応援事業		870,581	
5. その他収益			
受取利息	1		
雑収益	10	11	
経常収益計			1,842,592
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
通信運搬費	7,127		
賃借料	10,000		
地代家賃	3,000		
印刷製本費	61,127		
消耗品費	114,837		
旅費交通費	27,590		
諸謝金	185,000		
会議費			
諸会費			
租税公課			
水道光熱費			
支払手数料	540		
雑費	8,200		
材料費			
研修費	18,200		
会場費	20,250		
備品費	81,965		
委託費	209,000		
飲食費	2,506		
よび7			
よび8			
その他経費計	749,342		
事業費計		749,342	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
通信運搬費			
印刷製本費	1,892		
会議費			
消耗品費	17,980		
その他経費計	19,872		
管理費計		19,872	
経常費用計			769,214
当期正味財産増減額			1,073,378
設立時正味財産額			96,250
次期繰越正味財産額			1,169,628

法人名: NPO法人 チーム響き

貸借対照表

令和3年 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	1,169,628	
流動資産合計		1,169,628
2. 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		1,169,628
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
設立時正味財産額	96,250	
当期正味財産増減額	1,073,378	
正味財産合計		1,169,628
負債及び正味財産合計		1,169,628

様式例（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（計算書類の注記）」）

計算書類の注記

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

2 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	若者の夢応援事業	社会参加促進事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益					
1. 受取会費				107,000	107,000
2. 受取寄附金		3,000	3,000	12,000	15,000
3. 受取助成金等		50,000	50,000	800,000	850,000
4. 事業収益		870,581	870,581		870,581
5. その他収益				11	11
経常収益計	0	923,581	923,581	904,011	1,842,592
II 経常費用					
(1) 人件費					
人件費計	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
通信運搬費		7,127	7,127		7,127
賃借料		10,000	10,000		10,000
地代家賃	3,000		3,000		3,000
印刷製本費		61,127	61,127	1,892	63,019
消耗品費		114,837	114,837	17,980	132,817
旅費交通費		27,590	27,590		27,590
諸謝金		185,000	185,000		185,000
支払手数料		540	540		540
雑費		8,200	8,200		8,200
研修費		18,200	18,200		18,200
会場費	3,000	17,250	20,250		20,250
備品費		81,965	81,965		81,965
委託費		209,000	209,000		209,000
飲食費		2,506	2,506		2,506
その他経費計	6,000	743,342	749,342	19,872	769,214
経常費用計	6,000	743,342	749,342	19,872	769,214
当期経常増減額	0,000	180,239	174,239	884,139	1,073,378

法人名: NPO法人 チーム響き

財産目録

令和3年 年 3月 31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	7,930		
ゆうちょ銀行	1,161,698		
流動資産合計		1,169,628	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,169,628
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			1,169,628

前事業年度の年間役員名簿

(令和2年5月18日から令和3年3月31日)

特定非営利活動法人 チーム響き

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	阿部 磨呂		令和2年5月18日 ～令和3年3月31日	無
2	副理事長	仁科 彰人		令和2年5月18日 ～令和3年3月31日	無
3	同	神門 佑弥		令和2年5月18日 ～令和3年3月31日	無
4					
5					
6					
7	監事	刀禰 豊		令和2年5月18日 ～令和3年3月31日	無